

令和 7 年度補正予算 説明資料

◎歳入の部

1. 補助金 31,919,000円①地域公共交通確保維持改善事業費補助金 31,917,000円

河南町地域公共交通会議では、令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日までの間に係る運行経費の赤字部分について、国補助金の交付申請を行っています。当該補助金が今年度末に確定・入金される見込みですので、その金額を補正するものです。

(経緯)

R6. 6. 16-24 地域公共交通計画の認定申請について承認(令和 6 年度第 2 回町交通会議)

R6. 9. 25 地域公共交通計画の認定(近畿運輸局→町交通会議)

R6. 10. 1-R7. 9. 30 運行期間(補助対象期間)

R7. 11. 28 補助金交付申請

(今後の流れ)

R8. 1. 23 補正予算、事業評価について(令和 7 年度第 3 回町交通会議)

R8. 1. 30 事業評価(申請主体による自己評価)

R8. 3~5 補助金入金予定

②町補助金 2,000円

当該補助金の対象経費は「富田林市、太子町、河南町及び千早赤阪村地域公共交通活性化協議会」が運行主体の「金剛ふるさとバス(フィーダー系統分)」と『河南町』が運行主体の『カナちゃんバス』の運行経費赤字部分に対する補助金です。そのため、町交通会議の通帳に補助金の入金があった後、それぞれの運行主体に補助金を支出する必要があります。支出に際しては、振込手数料が必要ですので、その経費分(1,000円/団体)を町から補助金として受け入れるものです。

◎歳出の部

1. 事業費 31,917,000円

①地域公共交通確保維持改善事業費補助金 31,917,000円

国補助金を運行主体である「富田林市、太子町、河南町及び千早赤阪村地域公共交通活性化協議会」と『河南町』にそれぞれ支出するため補正するものです。

2. 手数料 2,000円

①上記に要する振込手数料として補正するものです。